


自分は大丈夫！と思っていないですか？

いまや、国民の**2人に1人**が“がん”になり、**3人に1人**が“がん”で亡くなっています。
しかし、**早期発見、早期治療**により多くのがんが治るようになっており、定期的ながん検診を受けることが重要です。

がん検診の種類※1


胃がん

- 対象者
【胃内視鏡検査】
50歳以上の男女
【胃部エックス線検査】
40歳以上の男女
- 受診間隔
【胃内視鏡検査】**2年に1回**
【胃部エックス線検査】**1年に1回**
※上記検査のいずれかを実施




肺がん

- 対象者
40歳以上の男女
- 受診間隔
1年に1回
※胸部エックス線検査
医師が必要と認めた場合は
喀痰細胞検査を実施



大腸がん

- 対象者
40歳以上の男女
- 受診間隔
1年に1回
※自分で採取した便を
健診機関に提出する便潜血検査



乳がん

- 対象者
40歳以上の女性
- 受診間隔
2年に1回
※マンモグラフィ(乳房エックス線)検査

子宮頸がん

- 対象者
20歳以上の女性
- 受診間隔
2年に1回
※子宮頸部の細胞をこすりとりて調べる
子宮細胞診

※1：
厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん
検診実施のための指針」で定めるがん検診
その他、前立腺がん検診を実施している市町
村もあります。

<40歳以上の方>

- *人間ドックの受診対象
- *定期健康診断や生活習慣病健診では検診項目が限られるが、人間ドックでは各種がん検診を一度に受診可能
- *人間ドック費用は、ミツバ健康保険組合が7-8割を補助

年1回の人間ドックで体のチェックをしましょう。

もし、今年度人間ドックを受ける予定のない方は、お住まいの市町村でがん検診を受診ください。

- ・ほとんどの市町村で、一部自己負担金で受診可能
- ・詳細は、ご自宅に届く案内書類やお住まいの市町村のホームページでご確認を

<若い方も要注意>

- *若年層世代で様々ながん罹患されている方が増加傾向 気になる症状のある方は、早めに受診
- *胃部エックス線検査を含む生活習慣病健診は35歳以上が受診対象
ぜひ対象年齢に応じた健診受診を
- *20歳～39歳の女性の方は子宮がん検診については、市町村のがん検診で定期的にチェック

もし、受診された結果で再検査・精密検査が必要と判定された方は、早めに再検査・精密検査を受診ください。
ぜひ、命を守る行動を！